

糖尿病内科



診療科長
河野 茂夫

専門医資格等

WHO 糖尿病協力センター長
日本糖尿病学会
糖尿病専門医・研修指導医
日本内分泌学会
内分泌代謝科専門医・
指導医
内分泌代謝・糖尿病内科領域
指導医

日本内科学会
認定内科医・
総合内科専門医・指導医
日本糖尿病学会 評議員
日本内分泌学会 評議員
京都大学医学博士
京都大学臨床教授

専門分野

糖尿病

得意疾患

足病変

| スタッフ |

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医長 臨床栄養 科長	村田 敬	日本糖尿病学会 糖尿病専門医・研修指導医 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本小児・思春期糖尿病学会 評議員 日本メディカルAI学会 評議員 東京大学医学博士	糖尿病	若年者糖尿病
医 師	渡邊 知一	日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医	糖尿病	糖尿病
医 師	野村 英生	日本糖尿病学会 糖尿病専門医 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・内科指導医 内分泌代謝・糖尿病内科領域指導医（暫定）	糖尿病	糖尿病
内分泌代 謝高血圧 研究部長	浅原 哲子	日本内科学会 指導医・総合内科専門医 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医・幹事・評議員 Endocrine Journal編集委員 日本神経内分泌学会 評議員 日本心血管内分泌代謝学会 評議員 日本糖尿病学会 糖尿病専門医・研修指導医 日本肥満学会 肥満症専門医・指導医・評議員 日本肥満症治療学会 理事・評議員 日本動脈硬化学会 認定動脈硬化専門医・評議員 日本病態栄養学会 評議員 日本抗加齢医学会 専門医 日本人類遺伝学会 臨床遺伝専門医・指導医 日本糖尿病学会近畿支部 評議員 日本糖尿病生活習慣病ヒューマンデータ学会 評議員 日本性差医学・医療学会 評議員 日本糖尿病協会 療養指導士 The Endocrine Society Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism, Editorial board 編集委員 京都大学 医学博士 京都大学 非常勤講師 名古屋大学環境医学研究所 メタボ栄養科学寄附研究部門 特任教授 滋賀医科大学 社会医学講座 公衆衛生学部門 客員教授 同志社大学 スポーツ健康科学部 客員教授 久留米大学 医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門 客員教授 国立循環器病研究センター 客員研究員 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター フェロー	糖尿病、肥満症 (メタボリックシ ンドローム)、内 分泌代謝、予防 医学、遺伝診療	糖尿病、肥満症(メ タボリックシンド ローム)、内分泌代 謝、予防医学、遺 伝性疾患全般

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
予防医学 研究室長	坂根 直樹	日本内科学会 認定医 日本肥満学会 評議員 京都府立医科大学医学博士	糖尿病	糖尿病
臨床内分泌 代謝(専任) 研究室長	日下部 徹	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医・指導医・評議員 日本糖尿病学会 糖尿病専門医・研修指導医 日本肥満学会 肥満症専門医・指導医・評議員 日本人類遺伝学会 臨床遺伝専門医 日本肥満症治療学会 評議員 日本サルコペニア・フレイル学会 評議員 京都大学医学博士 京都大学客員研究員	糖尿病、肥満症 (メタボリックシ ンドローム)、内 分泌	糖尿病、肥満症(メ タボリックシン ドローム)、内分泌、 サルコペニア

| 令和3年度の主な取組 |

施設認定等

- ・日本糖尿病学会認定教育施設
- ・日本肥満学会認定専門病院

主な対象疾患

2型糖尿病、耐糖能異常、1型糖尿病、肥満症、メタボリック症候群、糖尿病神経障害と糖尿病足病変、糖尿病腎症、糖尿病網膜症（眼科）、妊娠糖尿病、脂質異常症（高脂血症）、糖尿病性昏睡、重症低血糖

診療（業務）内容

糖尿病センターでは一般糖尿病外来および入院での診療に加えてさまざまな専門外来を開設し、さまざまなタイプの糖尿病および関連疾患およびそれらの合併症の充実した診療活動につながっている。

下記の専門外来の診療活動について紹介する。

- ・フットケア外来 毎週月曜日14時～/フットセンター外来 毎週火曜日14時～（2000年開設）フットケア外来では、主に糖尿病に由来する足病変に対応し、全国各地からの紹介患者を集めている。また、非糖尿病足病変患者に対する問い合わせも多く、難治性の足病変を扱う集学的な欧米型のフットセンターを目指している。フットセンター外来では初診は糖尿病センターで行い、一般診療をした上で、関係担当診療科へ紹介している。
- ・フットウェア外来（月2回：木曜日13時～16時 完全予約制）フットウェア外来では義肢装具士がオーストリア人の整形外科靴マイスター（Örthopedic Shoe Meister）と協力して、靴・装具の指導や調整にあたっている。
- ・1型糖尿病外来（2005年開設）毎週火曜日午前・午後、金曜日の午前。/インスリンポンプ（CSII）外来（2010年開設）毎週月曜日の午後。

医師、看護師、管理栄養士チームを組み、1型糖尿病の系統的な自己管理教育と心理・社会的な問題への対応を含めた患者支援を行っている。食事の炭水化物量に合わせてインスリンの単位数を自己調節するカーボカウントや、インスリンポンプ・持続血糖測定器（CGM）などの先進糖尿病デバイスの活用により、合併症予防と生活の質（QOL）の両立を目指している。小児期発症患者の成人移行、1型糖尿病合併妊娠の内科的管理、1型糖尿病患者を対象とした臨床研究も実施している。

- ・肥満・メタボリックシンドローム外来（2001年開設）毎週 水曜日9時～14時
肥満・メタボリックシンドローム外来では、医師・看護師・栄養士によるチーム医療をベースに、体重グラフや食事記録表を登録した当院独自の「ダイエットノート」を活用し、日本肥満学会が提唱する減量指導を行い、動脈硬化等の合併症も定期的に評価している。

また、外来患者を中心に2006年よりメタボ会（患者会）を定期的開催。さらにメタボ通信、スマートランチ等をチーム医療で展開し、外来開設から現在まで述べ19,000人以上の患者治療を行ってきた。

- ・脂質異常外来（2005年開設）：第2、4木曜日。家族性高コレステロール血症（FH）やWHO分類のV型など1,000mg/dL以上の著明な高中性脂肪血症の鑑別診断と治療方針の決定を行っている。スタチンのみで管理不良のFHヘテロ接合体に対するPCSK9阻害薬の使用も開始。また、スタチン投薬時のCPK上昇例の対応やスタチン関連自己免疫性ミオパチーなど副作用症例の対応も行っている。管理栄養士による高脂血症療養指導外来（2006年開設）も併設し、節酒による中性脂肪改善プログラム（HAPPY）も提供している。
- ・妊娠糖尿病外来（2007年3月開設）毎週金曜日13時～15時 妊娠糖尿病は妊娠中に初めて発見された軽度の（糖尿病には至っていないレベルの）耐糖能異常で巨大児その他の周産期合併症の原因となる。また出産後の糖尿病発症リスクが増大する。妊娠前に糖尿病を発症した場合、糖尿病合併妊娠となり、胎児奇形が大きな問題となり、妊娠前血糖管理が重要となる。
- ・さらに、糖尿病センターではコメディカルスタッフによる指導として一般糖尿病食事指導（管理栄養士）および糖尿病療養指導外来（インスリン自己注射、血糖自己測定、フットケア指導など：看護師）を開設している。また、自己管理（療養）を患者に指導する医療スタッフである糖尿病療養指導士（CDEJ）は、当院内で看護部、薬剤部、栄養科、検査科などに多数を擁し、綿密な糖尿病セルフケアを支援している。
- ・糖尿病地域連携外来 第1、2、4、5水曜日、9時～14時

診療実績

入院患者数

	2020年度	2021年度
1日平均患者数（名）	9.6	7.5
新入院患者数（名）	196	185
平均在院日数（日）	16.5	14

外来患者数

	2020年度	2021年度
1日平均総患者数（名）	64.5	69.4

主な手術・検査の件数（2021年度）

CAVI/ABI測定	132例	CT（内臓脂肪面積測定）	74例
------------	------	--------------	-----

学術活動報告（学会・研究発表など）

発表年月日	発表学会
演題名等	演者（下線は当院所属）
2021.04.16	第10回内分泌代謝トランスレーショナル医学塾 「Aggressive GH-secreting pituitary tumorsについて」 <u>難波 多挙</u> 、 <u>須川 琢</u> 、 <u>石原 裕己</u> 、 <u>中谷理恵子</u> 、 <u>立木 美香</u> 、 <u>青木 友和</u> 、 <u>河村 光栄</u> 、 <u>森吉 弘毅</u> 、 <u>日下部 徹</u> 、 <u>浅原 哲子</u> 、 <u>八十田明宏</u> 、 <u>井下 尚子</u> 、 <u>島津 章</u> 、 <u>田上 哲也</u>
2021.04.16	埼玉県糖尿病協会 埼玉利根医療圏ネット枠研究会 「糖尿病診療ガイドライン2019改定を踏まえた食事指導」 <u>佐野 喜子</u>
2021.04.16	Urology Expert Meeting in Kyoto 「尿路上皮癌パネルディスカッション」 <u>三浦 高慶</u>

発表年月日 演題名 等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2021.04.22-24	第94回日本内分泌学会年次学術集会
「高齢者の甲状腺機能について」 加藤 純子、桑原 隆、西 重生、 <u>田上 哲也</u> 、浅原 哲子、山陰 一、中村 道三、荒木 厚、 千葉 裕子、新谷 光世、山本 果奈	
2021.04.22-24	第94回日本内分泌学会年次学術集会
「肥満患者における副腎偶発腫の頻度と特徴に関する検討」 難波 多挙、奥野 芳樹、山陰 一、村中 和哉、日下部 徹、立木 美香、広川 侑奨、八十田明宏、 <u>田上 哲也</u> 、浅原 哲子	
2021.04.22-24	第94回日本内分泌学会学術総会 サテライトシンポジウム第2回「脂肪萎縮症候群研究会」
「部分性脂肪萎縮症候群の自験例—家族性部分性脂肪萎縮症1型の診断について—」 <u>日下部 徹</u>	
2021.04.24	第94回日本内分泌学会学術集会
「COVID-19流行期における糖尿病患者血糖コントロールに関する実態調査—電子カルテデータベース研究—」 <u>浅原 哲子</u>	
2021.05.15	第5回 日本老年薬学会学術大会
「COVID-19流行期における糖 新型コロナウイルス感染症を知る「薬局をクラスターにするな！京大SPH薬局COVID-19 対策プロジェクト」」 <u>岡田 浩</u>	
2021.05.20	第64回日本糖尿病学会年次学術集会
「会長企画—研究者のサークルを作ろう—3 女性，連携，新しい糖尿病学を切り開く 多施設共同コホートを基盤とした糖尿病・肥満症における脳心腎連関と治療ストラテジーの探究」 <u>浅原 哲子</u>	
2021.05.20-22	第64回日本糖尿病学会年次学術集会
「高齢糖尿病における甲状腺機能の検討」 加藤 純子、 <u>田上 哲也</u> 、浅原 哲子、山陰 一、中村 道三、桑原 隆、西 重生、新谷 光世、 <u>山本 果奈</u> 、千葉 優子、荒木 厚	
2021.05.21	第64回糖尿病学会
「Fatty Liver Index (FLI) が糖尿病発症に与える影響」 高橋かおる、安田 敏成、出口 忠男、水守 智仁、長森 茂樹、小林 昌幸、尾崎 由香、青山 香、 山内 花、吉岡 千晶、山村 恭子、 <u>菅沼 彰子</u> 、 <u>坂根 直樹</u>	
2021.05.21	第64回糖尿病学会
「アログリプチンとメトホルミン配合錠の朝1回と夕1回服薬の比較 (AMPM study) オープンラベル、ランダム化、 クロスオーバー試験」 <u>荏原 太</u> 、 <u>同道 正行</u> 、 <u>菅沼 彰子</u> 、 <u>坂根 直樹</u>	
2021.05.22	第64回糖尿病学会
「糖尿病力を向上させる多職種参加のワークショップが糖尿病ワーク・エンゲイジメントに与える影響」 <u>坂根 靖子</u> 、 <u>中川 康司</u> 、 <u>松井 浩</u> 、 <u>菅沼 彰子</u> 、 <u>坂根 直樹</u>	
2021.05.22	第64回日本糖尿病学会年次学術集会
「ディベート2 高度肥満症例 内科的治療 vs 外科的治療 (公募企画4) コメントーター：内科学的治療の立場から」 <u>浅原 哲子</u>	
2021.05.22	第64回日本糖尿病学会年次学術集会
「COVID-19パンデミック下の 遠隔インスリンポンプ指導・遠隔栄養指導」 <u>村田 敬</u> 、 <u>大谷 弥里</u>	
2021.05.22	第68回北海道薬学大会
「シンポジウム 信頼できる医療情報を薬局から地域へ：京大SPH 薬局COVID-19対策プロジェクト」 <u>岡田 浩</u>	
2021.05.22	第12回 日本プライマリ・ケア連合学会 学術大会
「オンライン版「糖尿病劇場」 in PC 連合学会 ～多職種連携物語編～」 <u>岡崎研太郎</u> 、 <u>三澤 美和</u> 、 <u>岡田 浩</u> 、 <u>國枝 加誉</u> 、 <u>中山 法子</u>	

発表年月日 演題名等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2021.06.01-07.31 「コロナ禍における肥満解消実践プログラム 前編「行動変容のポイント」 後編「3ヵ月プログラムの実際」 佐野 喜子	オンデマンド研修会 (社) 日本肥満症予防協会
2021.06.03 「肥満症・糖尿病における脳心腎合併症予防のための新規予知指標と治療戦略」 浅原 哲子	肥満症・糖尿病研究会
2021.06.11-07.04 「独居高齢者における難聴傾向と会話のない日数との関連」 幸田 朋也、 <u>藤原 真治</u> 、中野 真代、 <u>同道 正行</u> 、後藤 崇晴、市川 哲雄、白山 靖彦、 <u>小谷 和彦</u> 、 <u>坂根 直樹</u>	第63回日本老年医学会学術集会
2021.06.18 「Diabetic foot in western Pacific Region (Invited Lecture)」 <u>Shigeo kono</u>	Phillippine Wound Care Society
2021.06.25 「糖尿病・肥満症における認知症関連バイオマーカー：TREM2の臨床的意義」 浅原 哲子	第21回日本抗加齢医学会総会
2021.06.26 「個人を対象とした栄養指導における行動変容」 佐野 喜子	青森県栄養士会 (特別講演)
2021.06.27 「食生活に関する保健指導」 <u>河口八重子</u>	特定保健指導実践者育成研修会
2021.07.02-18 「当院のBRACAnalysisにおける認定遺伝カウンセラーの関わり方について デジタルポスター」 小西 陽介、鈴木 直宏、江本 郁子、安彦 郁、北 誠、橋本有紀子、難波 多挙、林 琢磨、 <u>日下部 徹</u> 、三宅 秀彦、 <u>浅原 哲子</u> 、八十田明宏	第45回日本遺伝カウンセリング学会学術集会
2021.07.03 「活き活き人生笑顔サポート～骨粗鬆症・サルコペニアへの対策」 <u>日下部 徹</u>	高齢者トータルケアWEB講演会～寝たきり防止を見据えて健康寿命延伸～
2021.07.03 「対象者に合わせた保健指導面接について」 佐野 喜子	(公財) 山口県健康福祉財団
2021.07.04 「緊急事態リスクコミュニケーション：COVID-19感染拡大下での薬局への情報提供」 <u>岡田 浩</u>	第89回和歌山医学会総会
2021.07.05 「燃える脂肪組織 - 褐色脂肪組織 - を活性化して体脂肪を減らすには？」 <u>二連木晋輔</u>	第15回摂南大学農学セミナー
2021.07.17 「夜間頻尿における薬物療法の実際～難治性過活動膀胱にどう対応するか～」 伊東 晴喜	第25回藤ノ森カンファランス
2021.07.17 「レシピ本による肥満症治療」 <u>浅原 哲子</u>	第28回西日本肥満研究会 第8回肥満症治療講習会
2021.07.17 「教育講演 3 COVID-19下での薬局薬剤師の果たす役割」 <u>岡田 浩</u>	第14回日本在宅薬学会学術大会

発表年月日 演題名 等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2021.08.01	特定保健指導実践者育成研修会
「食生活に関する保健指導」 河口八重子	
2021.08.01-09.15	日本栄養士会
「個々の生活習慣に関して指導できる能力の育成」 佐野 喜子	
2021.08.03-10	(公財) 山口県健康福祉財団
「行動変容につながる保健指導の実際 (演習含)」 佐野 喜子	
2021.08.10-20	宮城県 (保健福祉部)
「行動変容に繋がる保健指導」 佐野 喜子	
2021.08.16	東京都 (福祉保健局)
「行動変容につながる保健指導 説明力・質問力をスキルアップし指導力を高める」 佐野 喜子	
2021.09.11	第40回日本臨床運動療法学会学術集会
「新たな肥満評価指標 ABSI は脳心血管病リスク因子重積と骨格筋指標低下を反映する」 池上健太郎、日下部 徹、村中 和哉、赤松 裕訓、山陰 一、井上 隆之、石井好二郎、浅原 哲子	
2021.09.11	第40回日本臨床運動療法学会学術集会
「大学生における時計遺伝子 CLOCK3111T/C 多型は、週末のみ時間別身体活動レベルと関係する」 宮崎 亮、安藤 仁、綾部 誠也、瀧崎 朋子、樋口 行人、大下 和茂、坂根 直樹	
2021.09.12	第29回日本健康教育学会学術大会
「高齢者の歩容動態を歩行意図から二歩で推測する横断的研究」 山内 賢、荻田 亮、市河 勉、松井 浩、辻 和哉、吉田 弘法	
2021.09.17	神奈川県
「『国民健康・栄養調査結果のポイント』と『効果的な実態調査を考える』」 佐野 喜子	
2021.09.20	第54回日本薬剤師会学術大会
「特別講演3 薬局を地域のソーシャル・キャピタルに：京都大学 SPH 薬局情報グループの活動から」 岡田 浩	
2021.09.25	第27回 医用近赤研究会
「褐色脂肪細胞由来12,13-diHOMEは高齢マウスの心筋機能低下を抑制する」 二連木晋輔、クリスティンスタンフォード	
2021.10.01	EASD, online, 2021
「Effect of intermittent-scanning CGM to glycaemic control including hypoglycaemia and quality of life of patients with type 1 diabetes (ISCHIA study)」 T. Murata, N. Sakane, A. Kuroda, J. Miura, Y. Hirota, K. Kato, M. Toyoda, R. Kouyama, K. Kouyama, A. Shimada, S. Kawashima, Y. Matoba, K. Nishimura, K. Hosoda, The ISCHIA study group	
2021.10.09	第31回日本医療薬学会年会
「シンポジウム26 インフォデミックを許すな！ COVID-19下で問われる薬剤師の役割」 岡田 浩、鈴木 達彦、森 和明、西川 佳孝、鈴木 渉太	
2021.10.10	第31回日本医療薬学会年会
「シンポジウム53 薬剤師の覚悟が問われる？ 薬局での緊急避妊薬販売」 岡田 浩、西村亜佐子、池田裕美枝、鈴木 達彦	
2021.10.15	北海道栄養士会
「成果につなげる栄養指導Ⅱ」 佐野 喜子	

発表年月日 演題名等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2021.10.21 「糖尿病における脳心腎合併症の治療戦略～女性糖尿病医としてのキャリアデザイン～」 浅原 哲子	糖尿病内科医のキャリアパスを考える
2021.10.24 「心血管疾患予防のための包括的リスク管理～脂質の質を考える～」 浅原 哲子	第53回日本動脈硬化学会総会・学術集会
2021.10.25 「Pathological Significance of Monocyte/Macrophage/Microglia Phenotypes in Metabolic Syndrome and Cerebrocardiovascular Complications.」 Satoh-Asahara N	The 19th International Symposium on Atherosclerosis
2021.10.25 「医師から見た国内の臨床現場で求められるDTxとは」 坂根 直樹	第18回DIA日本年会2021
2021.10.30 「シンポジウム With コロナ時代の糖尿病チーム医療 薬局でのCOVID-19対策 (薬局)」 岡田 浩	第58回日本糖尿病学会近畿地方会
2021.11.06 「系統的教育を伴う間歇スキャンCGM使用による低血糖時間の減少：クロスオーバー多施設ランダム化比較研究」 ISCHIA研究グループ	第20回日本先進糖尿病治療研究会・第18回1型糖尿病研究会
2021.11.06-07 「高齢者において生体電気インピーダンス法から得られるPhase Angleはサルコペニア評価指標、オーラルフレイルと関連する」 日下部 徹、赤松 裕訓、池上健太郎、村中 和哉、山陰 一、井上 隆之、八十田明宏、石井好二郎、浅原 哲子	第8回日本サルコペニア・フレイル学会大会
2021.11.13 「日常生活でわかる『太る人・痩せる人』の違い」 浅原 哲子	世界一受けたい授業
2021.11.18 「性格タイプ別の運動支援」 松井 浩	T2DM Forum in TSU
2021.11.18-20 「初回指摘の橋本病による粘液水腫性昏睡疑い例の一例」 北村 拓也、濱中 佳歩 (廣嶋)、石原 裕己、中谷理恵子、難波 多挙、立木 美香、日下部 徹、浅原 哲子、八十田明宏、田上 哲也	第64回日本甲状腺学会
2021.11.18-20 「 ¹³¹ I内用療法治療後の甲状腺中毒症によりワルファリンによる凝固能が過度に延長したバセドウ病の一例」 石原 裕己、難波 多挙、北村 拓也、中谷理恵子、立木 美香、日下部 徹、浅原 哲子、八十田明宏、井内 盛遠、田上 哲也	第64回日本甲状腺学会
2021.11.19 「肥満症の内科的治療の最前線ーチーム医療と精密医療の融合を目指してー」 浅原 哲子	第59回日本糖尿病学会九州地方会
2021.11.26-27 「集学的治療によりコントロールを行ったGH産生下垂体腫瘍の一例」 難波 多挙、北村 拓也、濱中 佳歩 (廣嶋)、石原 裕己、中谷理恵子、立木 美香、青木 友和、荒木 則雄、森吉 弘毅、日下部 徹、浅原 哲子、八十田明宏、井下 尚子、島津 章、田上 哲也	第31回臨床内分泌代謝Update
2021.11.26-27 「高齢バセドウ病患者にアイソトープ治療を安全に施行できた一例」 野村 拓未、石原 裕己、濱中 佳歩 (廣嶋)、難波 多挙、中谷理恵子、立木 美香、日下部 徹、浅原 哲子、八十田明宏、田上 哲也	第31回臨床内分泌代謝Update

発表年月日 演題名 等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2021.12.04-05	第6回日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会
「心血管疾患リスク合併を予測するサルコペニア肥満の診断方法に関する検討」 池上健太郎、日下部 徹、村中 和哉、赤松 裕訓、山陰 一、井上 隆之、石井好二郎、浅原 哲子	
2021.12.06	神奈川県
「糖尿病重症化予防事業展開・データ分析のポイント」 佐野 喜子	
2021.12.07	International Diabetes Federation virtual Congress 2021
「Global overview of the diabetic foot : Western Pacific Region (Invited Lecture)」 Shigeo kono	
2021.12.10	オンライン講演 キューサイ
「五感で楽しむ料理を体験できる「ケールde大人のサペレ講座」」 河口八重子、染井順一郎	
2022.01.18	第15回Seminar for Empowerment Team in Kobe
「肥満症と肥満合併症の効果的な治療戦略—チーム医療と精密医療の融合を目指して—」 浅原 哲子	
2022.01.21	京都市左京区保育士会研修会
「五感が育つ子どもの食育 ～食の体験学習サペレメソッド～」 河口八重子、染井順一郎	
2022.01.22	世界一受けたい授業
「日常生活でわかる『太る人・痩せる人』の違い 第2弾」 浅原 哲子	
2022.01.22	第43回京都甲状腺研究会
「甲状腺眼症の一表現型として眼窩内腫瘍—Connective tissue with mild lymphoplasmacytic infiltration—を形成した症例」 中谷理恵子、北村 拓也、石原 裕己、廣嶋 佳歩、難波 多挙、立木 美香、田上 哲也、日下部 徹、浅原 哲子、八十田明宏、高橋 洸、藤本 雅大	
2022.01.23	日本肥満学会 スキルアップセミナー
「コロナ禍で改めて学ぶ系統的知識とスキル」[Q & A] 佐野 喜子	
2022.01.28-30	第24回・第25回日本病態栄養学会年次学術集会
「肥満外来における減量指導前後の体重変化と臨床検査値および出生体重の関係」 田中美賀子、小谷 清子、栗屋 美絵、辻 雅弘、山陰 一、浅原 哲子	
2022.02.03	Meet The Expert—糖尿病性腎臓病を考える—
「糖尿病性腎臓病におけるサルコペニア」 日下部 徹	
2022.02.10	令和時代の糖尿病治療UPDATE
「糖尿病性腎症重症化予防プログラム実現のための食事療法を考える」 佐野 喜子	
2022.02.19	第15回日本性差医学・医療学会学術集会
「肥満症の心血管リスクとしての高尿酸血症と性差—国立病院機構多施設肥満症コホート研究—」 浅原 哲子、若林 大、山陰 一、笠原 正登	
2022.02.27	第5回奈良県立医科大学付属病院臨床研究県民公開講座
「コロナに負けない！メタボ解消術」 浅原 哲子	
2022.03.20-04.30	(社) 日本肥満症予防協会
「特定保健用食品(トクホ)の理解を深める」「トクホを用いた指導の実際」 佐野 喜子	

発表年月日 演題名等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2022.03.26-27	第42回日本肥満学会 & 第39回日本肥満症治療学会学術集会
「Phase Angle を用いた筋質評価と若年者を対象とした体格に関する実態調査」 日下部 徹	
2022.03.29	京滋骨粗鬆症リエゾンサービスサミット
「骨と筋肉を強くし、健康長寿を目指す-骨粗鬆症・サルコペニアに対する当院の取り組み」 日下部 徹	
2022.06.11	第3回日本メディカルAI学会
「自動化水準と利用状況に応じた医療AIのクラス分類の必要性と試案」 村田 敬、小林 司、丸山 貴史、豊田 雅夫、廣田 勇士	
2022.10.23-11.20	第75回国立病院総合医学会
「NHO京都医療センターにおける早期栄養介入管理加算に関する取り組み」 森岡 宏介、平野 和保、別府 賢、寺嶋真理子、水津 悠、村田 敬	

投稿論文など

論文種類 / タイトル / 著書・雑誌名, 巻, 号, ページ, 発行年月, 出版社 著者 (下線は当院所属)
総説 《治療》肥満とやせの治療とその着目点 1. 食事療法の新たなエビデンス Medical Practice, 38, 7, 1067-1074, 2021.07.01, 文光堂 <u>浅原 哲子</u>
総説 TREM2 老年内科, 3, 6, 739-748, 2021.06, 科学評論社 <u>浅原 哲子</u> 、田中 将志、山陰 一、井上 隆之
総説 肥満症 医学のあゆみ, 278, 5, 347-353, 2021.07.31, 医歯薬出版株式会社 <u>浅原 哲子</u>
原著論文 不十分な遺伝カウンセリングの元で実施された無侵襲的出生前遺伝学的検査にて胎児性別を誤判定された妊婦の遺伝カウンセリング-未発症皮膚筋炎が検査に影響した可能性- 日本遺伝カウンセリング学会誌, 42, 1, 153~157, 2021.05.20 橋本有紀子、飛驒 美希、小西 陽介、 <u>浅原 哲子</u> 、三宅 秀彦
総説 筋肉関係 (ミオスタチン) 腎と透析, 91, 4, 541-546, 2021.10.29, 東京医学社 <u>浅原 哲子</u> 、山陰 一、井上 隆之、田中 将志
総説 脳-腸-筋連関による認知症・サルコペニア進展機序の解明を目指して 循環器内科, 90, 3, 347-353, 2021.09, 科学評論社 田中 将志、山陰 一、 <u>浅原 哲子</u>
原著論文 2・3歳児へのサペレメソッドを使った食体験プログラムによる苦手野菜数減少効果 チャイルドヘルス, 24, 8, 622-627, 2021.08, 株式会社 診断と治療社 <u>染井 順一郎</u> 、河川 八重子、坂根 直樹
原著論文 血液透析患者における栄養状態がQOLに及ぼす影響 日本病態栄養学会誌, 25, 1号, 11~17, 2022.03.01, 日本病態栄養学会 木村美枝子、今田 直樹、立山 一美、山川 京子、野間 啓太、守時 祐輔、池田 (林) 香里、今井 文恵、 <u>菅沼 彰子</u> 、坂根 直樹

論文種類 / タイトル / 著書・雑誌名, 巻, 号, ページ, 発行年月, 出版社
著者 (下線は当院所属)

一般

はじめてのカーボカウント4版(3編、資料)「Q4カーボカウントは難しいの」「Q101日にどれくらいの炭水化物をとればいいのか」「Q41高齢糖尿病にもカーボカウントは使えるの?」
坂根直樹(編著)、佐野喜子(編著), 2022.03.16, in press, 中外医学者
坂根 直樹、佐野 喜子、村田 敬、山内 恵子、河口八重子、他40名

解説

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で血糖コントロールがわるくなる人、良くなる人 コロナ禍の過ごし方
さかえ, 61, 4, 38-42, 2021.04, 日本糖尿病協会
坂根 直樹

原著論文

日本人版ボディイメージ質問紙開発と信頼性、妥当性の検討
肥満研究, 27, 3, 140-148, 2021.12, 日本肥満学会
湯面 百希奈、高山 祐美、鈴木 新、和田 有史、坂根 直樹、永井 成美

総説

特集:カーボカウントー炭水化物に注目した食事療法
週刊日本医事新報, 5058, 18~32, 2021.04.03
村田 敬

解説

良質な血糖コントロールとはー持続血糖測定器(CGM)からわかってきたことー
カレントセラピー, 39, 5, 46~553, 2021.05.01
村田 敬

原著論文

郊外の公営団地および駅前の住宅地に在住する高齢女性の身体活動量および体力の比較
流通科学大学論集ー人間・社会・自然編ー, 34, 2, 2022.03.01
大島 秀武、関和 俊、北村 裕美

総説

高温環境下でのインスリン製剤の保管に関する提案
くすりと糖尿病, 10, Suppl., 118-119, 2021.06.01
朝倉 俊成

その他

食欲不振・体重減少
エビデンスに基づく消化器看護ケア関連図, 総ページ数352, 2022, 中央法規
吉治 仁志、西田 直子=監修/松浦 純平=編集
森崎 直子、片山 知美

原著論文

地域在住高齢女性におけるフレイルと栄養素・食品摂取及び買物状況の関連
日本サルコペニア・フレイル学会誌, 5, 154~162, 2021.06.30, メディカルレビュー社
鎌田智英実、奥村 亮太、三木 章江、藤原 真治、吉村 幸雄

総説

適正なインスリン注射製剤使用の継続的薬学管理のてびき
くすりと糖尿病, 10, Suppl., 86-96, 2021.06.01
朝倉 俊成、岡田 浩、廣田 有紀、和田 幹子

解説

糖尿病治療用注射製剤に関わる「補助具」の適正使用のための留意点
くすりと糖尿病, 10, Suppl., 115-117, 2021.06.01
朝倉 俊成、小林 庸子、篠原久仁子、中野 玲子、武藤 達也

総説

糖尿病治療用注射製剤の自己注射や血糖自己測定用アルコール消毒綿不足時の対処について(例示)
くすりと糖尿病, 10, Suppl., 120-122, 2021.06.01
朝倉 俊成、中野 玲子、武藤 達也

原著論文

薬局を対象としたCOVID-19感染対策サイトの広報効果 ページ閲覧数による解析
医薬品情報学, 23, 3, 143-147, 2021.11
森 和明、岡田 浩、鈴木 渉太、山下 恵、松澤 京子、五十嵐恵美子

その他

意思決定をする人・その支援をするすべての人に向けた参考書 人生を自分らしく生き抜くための意思決定 -ACP・QOL・QOD・人生デザインシミュレーション
意思決定をする人・その支援をするすべての人に向けた参考書 人生を自分らしく生き抜くための意思決定 -ACP・QOL・QOD・人生デザインシミュレーション, 総ページ数232, 2021, 金芳堂
森岡 広美、阿部 幸恵、片山 知美、古谷 昭雄

一般

急性高血糖 (救急診療で血糖値が1,000 mg/dL で必要な検査).
臨床検査, 65, 4, 362-363, 2021.04.04, 医学書院
才津 旭弘, 小谷 和彦

その他

五感が育つ子どもの食育 食の体験学習サブレメソッド
五感が育つ子どもの食育 食の体験学習サブレメソッド, 2021.10.01, 保育社
染井順一郎、河口八重子

総説

インスリン製剤の適正な継続的薬学管理に必要な視点と行動例
くすりと糖尿病, 10, Suppl., 97-114, 2021.06.01
朝倉 俊成、岡田 浩、廣田 有紀、和田 幹子

原著論文

スクエアステップ運動における笑顔の回数と程度
健康支援, 23, 2, 169-176, 2021.08.01
大島 秀武、村松 礼貴、重松 良祐

原著論文

Short-term Changes in Self-rating Depression Scale Scores after Smoking Cessation in Neurotic Patients.
Internal Medicine, 60, 8, 1175-1181, 2021.04
Komiyama M, Ozaki Y, Miyazaki Y, Yasoda A, Wada H, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Morimoto T, Shimatsu A, Takahashi Y, Hasegawa K.

原著論文

Association of Protein Tyrosine Phosphatase 1B (PTPN1) Gene Polymorphism with the Effects of Weight Reduction Therapy on Body Weight and Glycolipid Profiles in Obese Patients.
Journal of Diabetes Investigation, 12, 8, 1462-1470, 2021.08
Yamakage H, Konishi Y, Muranaka K, Hotta K, Yoshihiro Y, Morisaki H, Morisaki T, Satoh-Asahara N.

原著論文

Protocol for a Randomized, Crossover Trial to Decrease Time in Hypoglycemia by Combined Intervention of the Usage of Intermittent-Scanning Continuous Glucose Monitoring Device and the Structured Education Regarding its Usage : Effect of Intermittent-Scanning Continuous Glucose Monitoring to Glycemic Control Including Hypoglycemia and Quality of Life of Patients with Type 1 Diabetes Mellitus Study (ISCHIA Study).
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine, 46, 2, 59-68, 2021.07
Suzuki S, Tone A, Murata T, Nishimura K, Miyamoto Y, Sakane N, Satoh-Asahara N, Toyoda M, Hirota Y, Matsuhisa M, Kuroda A, Kato K, Kouyama R, Miura J, Suganuma A, Tomita T, Noguchi M, Son C, Kasahara M, Ito Y, Kasama S, Hosoda K, on behalf of the ISCHIA study group.

原著論文

The Multi-Domain Intervention Trial in Older Adults With Diabetes Mellitus for Prevention of Dementia in Japan : Study Protocol for a Multi-Center, Randomized, 18-Month Controlled Trial.
Frontiers in Aging Neuroscience, 13, 680341, 2021.07
Sugimoto T, Araki A, Fujita H, Honda K, Inagaki N, Ishida T, Kato J, Kishi M, Kobayashi K, Kouyama K, Noma H, Ohishi M, Satoh-Asahara N, Shimada H, Sugimoto K, Suzuki S, Takeya Y, Tamura Y, Tokuda H, Umegaki H, Watada H, Yamada Y, Sakurai T.

原著論文

Predictive value of the cardio-ankle vascular index for cardiovascular events in patients at cardiovascular risk.
Journal of the American Heart Association, 10, 16, e020103, 2021.08
Miyoshi T, Ito H, Shirai K, Horinaka S, Hgaki J, Yamamura S, Saiki A, Takahashi M, Masaki M, Okura T, Kotani K, Kubozono T, Yoshioka R, Kihara H, Hasegawa K, Satoh-Asahara N, Orimo H,
On behalf of the CAVI-J investigators.

原著論文

Newly Developed Highly Bioavailable Curcumin Formulation, curcuRouge™, Deduces Neutrophil/Lymphocyte Ratio in the Elderly : A Double-Blind, Placebo-Controlled Clinical Trial.

Journal of Nutritional Science and Vitaminology, 67, 4, 249-252, 2021

Kishimoto A, Imazumi A, Wada H, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Hashimoto T, Hasegawa K.

原著論文

Effect of theaflavin on oral bacteria in Japanese subjects : A randomized, placebo-controlled, double-blind study.

Journal of Medicinal Food, 24, 11, 1186-1190, 2021.11

Katanasaka Y, Yoshida N, Naitou H, Naruta R, Miyazaki Y, Sunagawa Y, Funamoto M, Shimizu K, Shimizu S, Sari N, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Hasegawa K, Morimoto T.

原著論文

Visceral-to-subcutaneous fat ratio is a possible prognostic factor for type 1 endometrial cancer.

International Journal of Clinical Oncology, 27, 2, 434-440, 2022.02

Wada M, Yamaguchi K, Yamakage H, Inoue T, Kusakabe T, Abiko K, Takakura K, Konishi I, Satoh-Asahara N.

原著論文

Prediction of long-term biochemical cure in patients with unilateral primary hyperaldosteronism treated surgically based on the early post-operative plasma aldosterone value.

Endocrine Journal, Online ahead of print

Ishihara Y, Umakoshi H, Kaneko H, Nanba K, Tsuiki M, Kusakabe T, Satoh-Asahara N, Yasoda A, Tagami T.

原著論文

Phase angle from bioelectrical impedance analysis is a useful indicator of muscle quality.

Journal of Cachexia, Sarcopenia and Muscle, 13, 1, 180-189, 2022.02

Akamatsu Y, Kusakabe T, Arai H, Yamamoto Y, Nakao K, Ikeue K, Ishihara Y, Tagami T, Yasoda A, Ishii K, Satoh-Asahara N.

原著論文

Gingival bleeding and pocket depth among smokers and the related changes after short-term smoking cessation.

Acta Odontologica Scandinavica, Online ahead of print

Mittal S, Komiyama M, Ozaki Y, Yamakage H, Satoh-Asahara N, Yasoda A, Wada H, Funamoto M, Shimizu K, Miyazaki Y, Katanasaka Y, Sunagawa Y, Morimoto T, Takahashi Y, Nakayama T, Hasegawa K.

原著論文

Impact of Chronic Kidney Disease on the Associations of Cardiovascular Biomarkers with Adverse Outcomes in Patients with Suspected or Known Coronary Artery Disease : The EXCEED-J Study.

Journal of the American Heart Association, 11, 3, e023464, 2022.02

Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Sakagami S, Ajiro Y, Funada J, Matsuda M, Shimizu M, Takenaka T, Morita Y, Yonezawa K, Matsubara H, Ono Y, Nakamura T, Fujimoto K, Ninomiya A, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Yamakage H, Kusakabe T, Yasoda A, Shimatsu A, Kotani K, Satoh-Asahara N, Abe M, Akao M, Hasegawa K.

原著論文

Association of daily sleep duration with the incident dementia by serum soluble TREM2 in a community.

Journal of the American Geriatrics Society, Online ahead of print

Ohara T, Hata J, Tanaka M, Honda T, Yamakage H, Inoue T, Hirakawa Y, Kusakabe T, Shibata M, Kitazono T, Nakao T, Satoh-Asahara N, Ninomiya T.

原著論文

Practice guideline for lipodystrophy syndromes. clinically important diseases of the Japan Endocrine Society (JES)

Endocr J, 68, 9, 1027-1042, 2021.09

Tomohiro Tanaka*, Toru Kusakabe*, Ken Ebihara, Megumi Aizawa-Abe, Daisuke Aotani, Tohru Yorifuji, Mari Satoh, Yoshihiro Ogawa and Kazuwa Nakao* (*, equally contribued)

原著論文

Impaired leptin responsiveness in the nucleus accumbens of leptin-overexpressing transgenic mice with dysregulated sucrose and lipid preference independent of obesity.

Neurosci Res, Online ahead of print, 2021.12

Nomura H, Son C, Aotani D, Shimizu Y, Katsuura G, Noguchi M, Kusakabe T, Tanaka T, Miyazawa T, Hosoda K, Nakao K.

(原著論文以外)

The Hepcidin-25/Ferritin Ratio Is Increased in University Rugby Players with Lower Fat Mass.
Nutrients, 13, 9, 2993, 2021.08
Shinsuke Nirengi, Mami Fujibayashi, Sachiko Furuno, Shin Sukino, Akiko Sukanuma, Yaeko Kawaguchi,
Yasuharu Kawase, Kazuhiko Kotani, Naoki Sakane

(原著論文)

LDL-cholesterol and PCSK9 in patients with familial hypercholesterolemia : influence of PCSK9 variants
under lipid-lowering therapy
J Clin Lab Anal, 35, 11, 2021.11
Masato Hamasaki, Naoki Sakane, Kazuo Hara, Kazuhiko Kotani

(原著論文以外)

Similarity and differences in small dense low-density lipoprotein assessment : two methods compared
Arch Med Sci Atheroscler Dis, 2021, 109257, 2021.09
Kazuhiko Kotani, Naoki Sakane, Alejandro Gugliucci

(原著論文)

Preparation, Confidence, and Attitude to Sell Emergency Contraceptive Pills at Pharmacies:A Web Survey
of Japanese Community Pharmacists
Yakugaku zasshi, 141, 11, 1275-1279, 2021.11
Hiroshi Okada, Shota Suzuki, Asako Nishimura, Yumie Ikeda, Keiko Abe, Takeo Nakayama

(原著論文)

A Pragmatic Pilot Cluster-Randomized Study of Tobacco Screening and Smoking Cessation Program for
Community Pharmacies in Japan : FINE Program
Journal of Smoking Cessation, 2021, 9983515, 8, 2021.11
Mitsuko Onda, Michiko Horiguchi, Masayuki Domichi, Naoki Sakane

(原著論文)

Knowledge and Self-efficacy Among Healthcare Providers towards Novel Tobacco Products in Japan
Preventive Medicine Reports, 24, eCollection, 2021.11
Swati Mittal, Tomoe Uchida, Yoshitaka Nishikawa, Hiroshi Okada, Robert A. Schnoll,
Yoshimitsu Takahashi, Takeo Nakayama, Yuko Takahashi

(原著論文)

The CLOCK 3111T/C polymorphism is associated with hour-by-hour physical activity levels only on
weekends among Japanese male and female university students
Physiol Behav, 247, 2022.01
Ryo Miyazaki, Hitoshi Ando, Makoto Ayabe, Tomoko Hamasaki, Yukito Higuchi, Kazushige Oshita,
Naoki Sakane

(原著論文)

Association of serum fibroblast growth factor 21 with diabetic complications and insulin dose in patients
with type 1 diabetes mellitus
PlosOne, In press, 2022
Hirokazu Taniguchi, Shinsuke Nirengi, Kengo Ishihara, Sayori Wada, Higashi Akane, Naoki Sakane

(原著論文以外)

Precautions for Proper Use of Accessory Aid Devices for Administering Injections for Diabetes Treatment
Japanese Journal of Pharmaceutical and Diabetes, 10, suppl., 169-182, 2021.06
Toshinari Asakura

(原著論文)

Effects of Aloe sterol supplementation on postprandial blood glucose elevation after OGTT in healthy
subjects - A 12-week randomized double-blind placebo-controlled parallel-group trial -
薬理と治療, 49, 7, 1139-1147, 2021.07
Misawa Eriko, Ochi Daisuke, Nomaguchi Koji, Saito Marie, Nabeshima Kazumi, Tanaka Miyuki,
Kakiuchi Izumi, Kiyosawa Kyoko, Miyasaka Mitsunaga, Nakamura Masahiko, Sakane Naoki

(原著論文)

Comparison of Metformin and Alogliptin Fixed-Dose Tablets Once a Morning Versus Once an Evening
Using Continuous Glucose Monitoring (AMP Study) : An Open-Label Randomized Cross-Over Trial
Journal of Endocrinology and Metabolism, 11, 1, 8-13, 2021
Futoshi Ebara, Masayuki Domichi, Akiko Sukanuma, Naoki Sakane

原著論文

Validation of questionnaire for assessing perceived benefits and barriers of vegetable consumption in Japanese adults.

Malaysian Journal of Nutrition

Yaeko Kawaguchi, Junichi Somei Junichi, Chikana Kawaguchi, Akiko Suganuma, Naoki Sakane

原著論文

Developing and testing a set of quality indicators for pharmacist home visit services : A mixed methods study in Japan.

British journal of clinical pharmacology, 87, 4, 1940-1952, 2021.04

Kenji Fujita, Kazuki Kushida, Hiroshi Okada, Rebekah J Moles, Timothy F Chen

原著論文

Assessment of the accuracy of an intermittent-scanning continuous glucose monitoring device in patients with type 2 diabetes mellitus undergoing hemodialysis (AIDT2H) study

Ther Apher Dial, 25, 5, 586-594, 2021.10

Masao Toyoda, Takashi Murata, Nobumichi Saito, Moritsugu Kimura, Hiroo Takahashi, Naoto Ishida, Makoto Kitamura, Miho Hida, Akinori Hayashi, Ibuki Moriguchi, Naoyuki Kobayashi, Daisuke Tsuriya, Yukihiro Sakao, Takaya Matsushita, Yukie Ito, Shota Suzuki, Shu Kasama, Masato Kasahara, Tadashi Yamakawa, Katsuhito Mori, Akio Kuroda, Junnosuke Miura, Yushi Hirota, Masanori Abe, Masafumi Fukagawa, Naoki Sakane, Kiminori Hosoda

原著論文

Lower bone mineral density and higher bone resorption marker levels in premenopausal women with type 1 diabetes in Japan

J Diabetes Investig, 11, 9, 1689-1696, 2021.09

Fumi Yoshioka, Shinsuke Nirengi, Takashi Murata, Yaeko Kawaguchi, Tomokazu Watanabe, Kunio Saeki, Muneto Yoshioka, Naoki Sakane

原著論文

Impact of telephone support programme using telemonitoring on stage of change towards healthy eating and active exercise in people with prediabetes

Randomized Controlled Trial, 25, 6, 307-313, 2021.06

Naoki Sakane, Yoshitake Oshima, Kazuhiko Kotani, Akiko Suganuma, Kaoru Takahashi, Juichi Sato, Sadao Suzuki, Kazuo Izumi, Masayuki Kato, Mitsuhiro Noda, Hideshi Kuzuya

原著論文

Oral dryness and moisture degree at the lingual but not buccal mucosa predict prognosis in end-of-life cancer patients

Support Care Cancer, 11, 29, 6289-6296, 2021.04

Maiko Shimosato, Naoki Sakane

原著論文

Real-world implementation of diabetes management by pharmacists : The RXING Practice Tool

Canadian Pharmacists Journal, 154, 3, 160-165, 2021.04

Yazid N Al Hamarneh, Hiroshi Okada, Ross T Tsuyuki

原著論文

Comparisons Between Serum Levels of Hepcidin and Leptin in Male College-Level Endurance Runners and Sprinters

Frontiers in Nutrition, 31, 5, 6, 2021.05

Shinsuke Nirengi, Hirokazu Taniguchi, Aya Ishibashi, Mami Fujibayashi, Nao Akiyama, Kazuhiko Kotani, Kengo Ishihara, Naoki Sakane

原著論文

Diurnal variations of brown fat thermogenesis and fat oxidation in humans

International Journal of Obesity, 45, 11, 2499-2505, 2021.08

Masayuki Saito, Mami Matsushita, Shinsuke Nirengi, Masanobu Hibi, Hitoshi Wakabayashi, sang-il Lee, Masayuki Domichi, Naoki Sakane

原著論文

Did "kayoinoba" prevent the decline of mental and physical functions and frailty for the home-based elderly during the COVID-19 pandemic?

Int J Environ Res Public Health, 18, 18, 9502, 2021.09

Mio Kitamura, Takaharu Goto, Shinji Fujiwara, Yasuhiko Shirayama